



東京製鐵株式会社

(東証プライム:5423)

アウトライン



- 2026年3月期中間期決算報告
- 2 2026年3月期 業績予想
- 3 株主還元について
- 4 参考情報





2026年3月期 中間期

·売上高:<mark>1,338億円</mark>(前年同期比△23.2%)、営業利益:<mark>60億円</mark>(前年同期比△56.6%)

·製品出荷数量:<mark>136万t</mark>(うち国内 116万t 輸出 19万t)(前年同期比△10.3%)

・建設分野の施工能力の減少の影響で、製品出荷数量が減少 また、それに伴う製品トン当たり固定費の増加により、前年同期比で大幅な減収減益

2026年3月期 通期予想

- ・全国的に鋼材の荷動きは迫力に欠け、市況は低迷
- ・円安により鉄スクラップ価格が上昇し、収益を圧迫する懸念
- ・当社は、市況の底入れを図るために10月契約において製品売り出し価格の値下げを発表
- ・自動車の対米関税が決着したことによる国内鋼材需要の底打ちを期待

□◯〉通期の営業利益予想を<mark>95億円に下方修正</mark>(7/18公表は161億円)





2026年3月期中間期決算報告

2026年3月期中間期実績総括



- ·前2Qに比べ、営業利益が56.6%減少(13,917百万円 🔷 6,045百万円)
- ·計画2Qに比べ、営業利益が14.9%減少(7,100百万円 亡 6,045百万円)

〈要因〉

- ・国内での建設分野における施工能力の減少による製品出荷数量の減少(151万t 二> 136万t)
- ・製品出荷数量(生産量)の減少による製品トン当たり固定費の増加

単位:百万円

	2025	∓3月期		2026年3月期		
	1Q	上期	1Q	上期実績	上期計画 (7/18公表)	
売上高	93,948	174,270	73,862	133,894	139,500	
営業利益	9,695	13,917	4,767	6,045	7,100	
経常利益	10,249	14,894	5,314	6,983	7,700	
当期純利益	6,559	9,831	3,728	4,568	5,000	

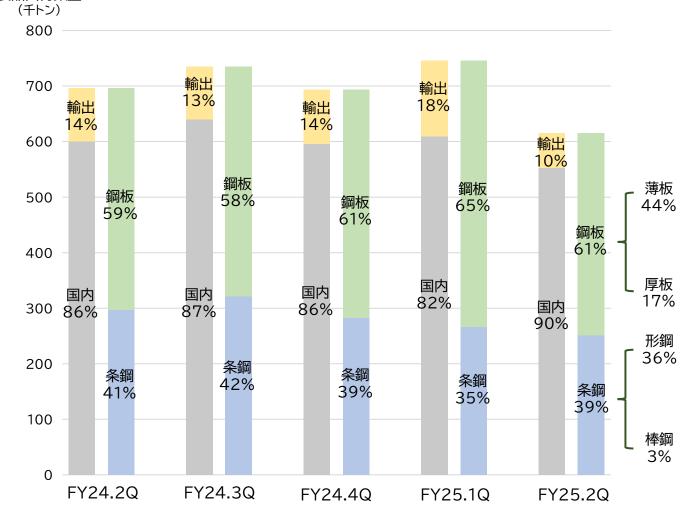
製品出荷数量の推移



製品出荷数量(国内・輸出)および 粗鋼生産量・鋼材生産高の推移

	FY24.2Q	FY24.3Q	FY24.4Q	FY25.1Q	FY25.2Q
国内(千トン)	600	640	596	609	553
販売単価 (千円)	112.0	107.8	102.1	99.4	95.8
輸出(千トン)	96	95	98	137	62
販売単価 (千円)	95.4	92.7	88.7	81.9	88.7
合計(千トン)	697	735	694	746	615
販売単価 (千円)	109.7	105.8	100.2	96.2	95.1
粗鋼生産量 (千トン)	849	762	759	851	653
鋼材生産高 (千トン)	751	708	691	774	596

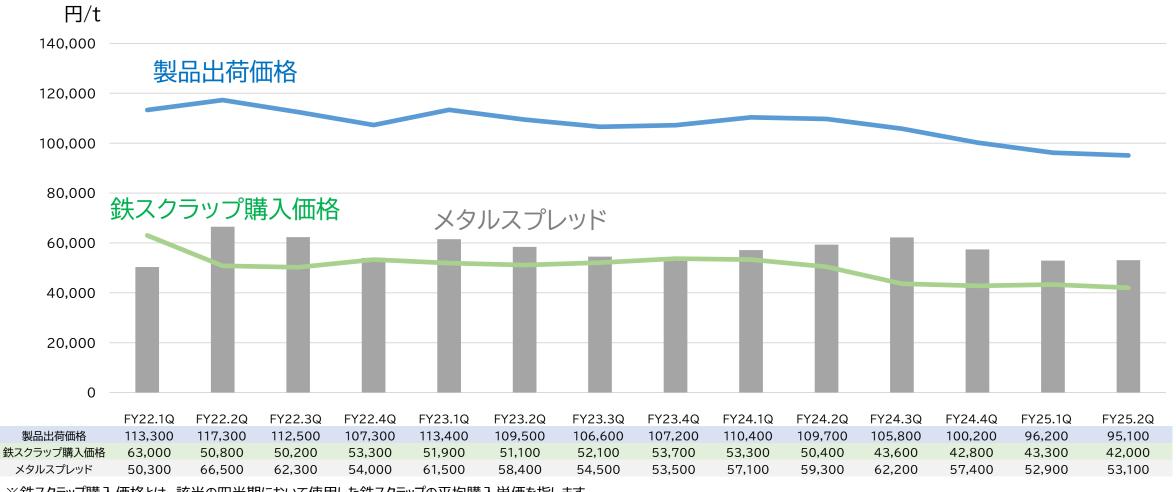
品出荷数量 製品の国内・輸出比率 および 品種構成



製品出荷価格・鉄スクラップ購入価格・メタルスプレッドの推移



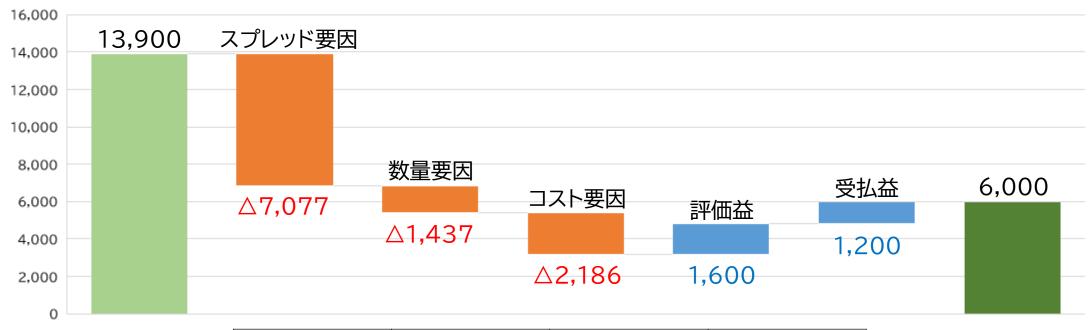
製品出荷価格は当1Q比で 約1,100円/t 下落したものの、 鉄スクラップ購入価格が下落したことで、メタルスプレッドは 約200円/t の拡大となった



[※]鉄スクラップ購入価格とは、該当の四半期において使用した鉄スクラップの平均購入単価を指します。



2025年3月期 上期実績 🕽 2026年3月期 上期実績 (百万円) ※営業利益は数値を丸めています



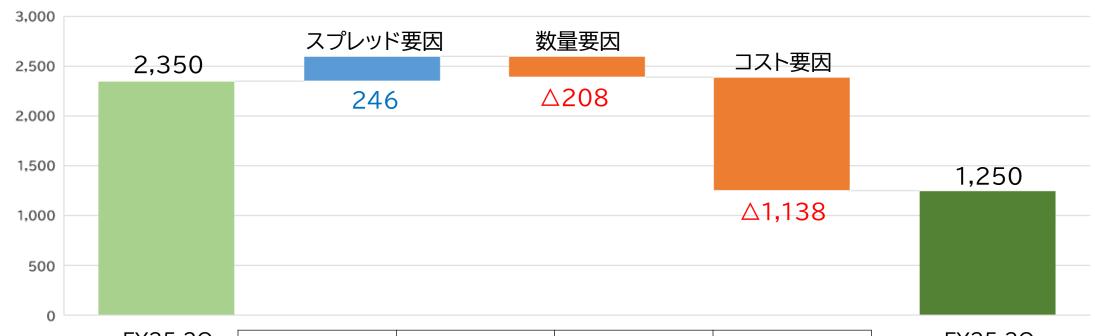
FY24 上期 営業利益(実績)

	2025年3月期 上期実績	2026年3月期 上期実績	比較
数量(t)	1,518,000	1,361,000	△157,000
売上単価(円/t)	110,100	95,700	△14,400
スクラップ単価(円/t)	51,900	42,700	△9,200
スプレッド(円/t)	58,200	53,000	△5,200
営業利益(百万円)	13,900	6,000	△7,900

FY25 上期 営業利益(実績)



2026年3月期 2Q計画 🔷 2Q実績 (百万円) ※営業利益は数値を丸めています



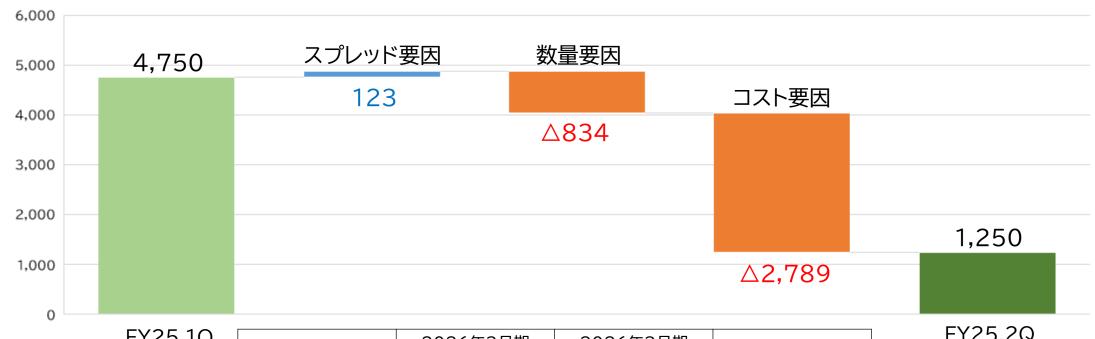
FY25.2Q 営業利益(計画)

	2026年3月期 2Q計画	2026年3月期 2Q実績	比較
数量(t)	675,000	615,000	△60,000
売上単価(円/t)	94,600	95,100	500
スクラップ単価(円/t)	41,900	42,000	100
スプレッド(円/t)	52,700	53,100	400
営業利益(百万円)	2,350	1,250	△1,100

FY25.2Q 営業利益(実績)



2026年3月期 1Q実績 🔷 2Q実績 (百万円) ※営業利益は数値を丸めています



FY25.1Q 営業利益(実績)

	2026年3月期 1Q実績	2026年3月期 2Q実績	比較
数量(t)	746,000	615,000	△131,000
売上単価(円/t)	96,200	95,100	△1,100
スクラップ単価(円/t)	43,300	42,000	△1,300
スプレッド(円/t)	52,900	53,100	200
営業利益(百万円)	4,750	1,250	∆3,500

FY25.2Q 営業利益(実績)





2026年3月期 業績予想

2026年3月期 業績予想



〈外部環境〉

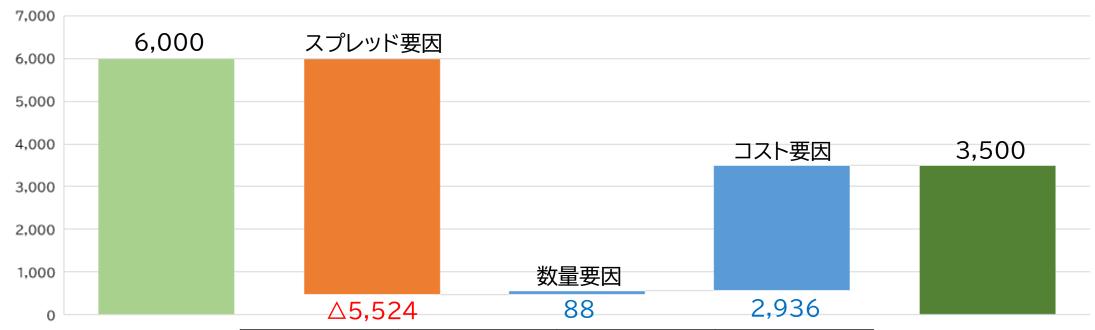
- ・対米関税の決着による需要底打ちの期待
- ・一方、円安による鉄スクラップ価格の上昇による収益圧迫が懸念
- □ 採算重視の方針を徹底し、販売単価の値戻し、および 各原材料の使用原単位の見直しなどのコスト低減を継続

単位:百万円

	2025年3月期 実績		2026年3月期				
			実績	10/17 見直	7/18 公表		
	上期	通期	上期	通期	上期	通期	
売上高	174,270	326,775	133,894	264,300	139,500	293,500	
営業利益	13,917	30,105	6,045	9,500	7,100	16,100	
経常利益	14,894	31,612	6,983	10,500	7,700	17,200	
当期純利益	9,831	21,203	4,568	10,000	5,000	11,000	



2026年3月期 上期実績 二〉下期計画 (百万円) ※営業利益は数値を丸めています



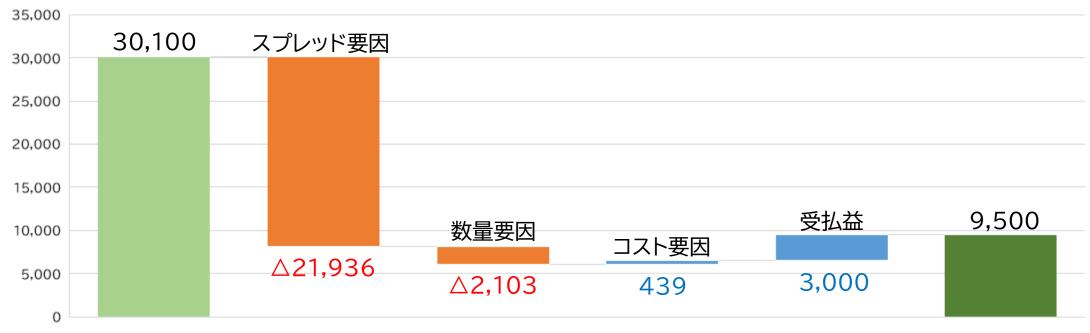
FY25.上期 営業利益(実績)

	2026年3月期 上期実績	2026年3月期 下期計画	比較
数量(t)	1,361,000	1,381,000	20,000
売上単価(円/t)	95,700	93,000	△2,700
スクラップ単価(円/t)	42,700	44,000	1,300
スプレッド(円/t)	53,000	49,000	△4,000
営業利益(百万円)	6,000	3,500	△2,500

FY25.下期 営業利益(計画)



2025年3月期 通期実績 🔷 2026年3月期 通期計画 (百万円) ※営業利益は数値を丸めています



FY24.通期 営業利益(実績)

	2025年3月期 通期実績	2026年3月期 通期計画	比較
数量(t)	2,948,000	2,742,000	△206,000
売上単価(円/t)	106,700	94,300	△12,400
スクラップ単価(円/t)	47,800	43,400	△4,400
スプレッド(円/t)	58,900	50,900	△8,000
営業利益(百万円)	30,100	9,500	△20,600

FY25.通期 営業利益(計画)



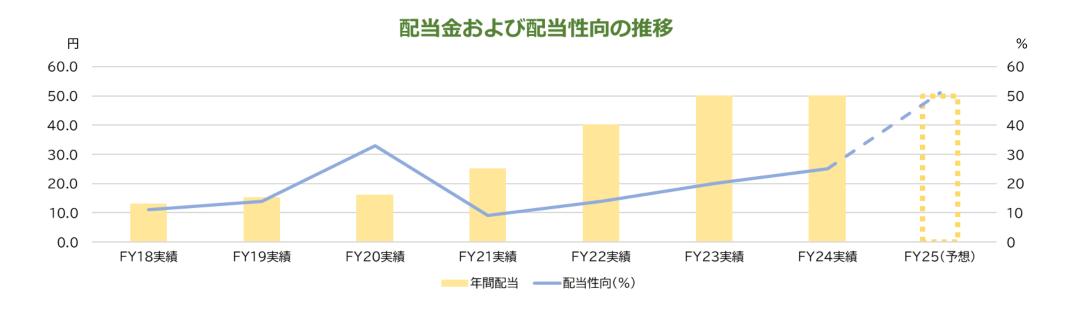


株主還元について

株主還元について



年度	FY18実績	FY19実績	FY20実績	FY21実績	FY22実績	FY23実績	FY24実績	FY25(予想)
	円銭	円銭						
中間配当	6.0	7.0	8.0	10.0	20.0	25.0	25.0	25.0
期末配当	7.0	8.0	8.0	15.0	20.0	25.0	25.0	25.0
年間配当	13.0	15.0	16.0	25.0	40.0	50.0	50.0	50.0
自己株式買取総額 (百万円)	3,877	11,778	2,000	5,710	3,499	3,756	100,000	-
配当性向(%)	11	14	33	9	14	20	25	51
総還元性向(%)	36	99	66	27	26	33	72	51







参考情報

P17



2025年7月23日発表

岡山工場にて、中国電力株式会社と新しいデマンド・レスポンス〈上げDR〉を開始電気炉の操業を柔軟にシフトさせることで、再生可能エネルギーの有効活用を推進



大阪・関西万博 パナソニックグループとの協働

P 18



2025年9月9日発表

大阪・関西万博に出展しているパナソニックグループパビリオン「ノモの国」 万博閉幕後に鉄鋼建築部材を当社がリサイクルし、再びパナソニックグループの製品に



東京駅にて歌手・小林幸子さんと「ほぼゼロ」キャンペーンを開催

P 19



2025年10月12日開催

当社低CO2鋼材「ほぼゼロ」のPR活動として、 JR東海 東京駅のイベントスペースにて、歌手・小林幸子さんとメディア向けイベントを開催





本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料でなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではなく、本資料に記載された将来の予測等は、説明会の時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、不確定要素を含みます。したがいまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控えくださいますようお願いいたします。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。